

教員や公務員として社会に貢献

消防庁の特殊部隊や研究所など専門知識を必要とする職種をはじめ、たくさんの卒業生が公務員として活躍しています。また、およそ 1/3 の学生が教員免許を取得します。



加藤 匡さん

千葉日本大学
第一中学校・高等学校
理科教諭

高校時代、授業がシンプルで分かりやすい物理の先生に影響を受け、物理学という学問に興味を持ちました。縁あって入学した日大で、ここでしかできない研究をしようと、核融合の研究に参加しました。卒業後は大学院に進学し、同じ分野の研究を続けました。教員になる決心をしたのは、大学院 1 年目のことです。研究室で取り組む高大連携教育に参加し、自分が参加する研究に多くの高校生が興味を持っていることに感動し、教員になることで、毎日違う感動に出会えるのではないかと考えました。

現在は物理や理科を教えています。大学で研究に取り組んだ 6 年間で今の私の基礎となっていると実感します。そして、新しいものをどんどん吸収して時代の変化に柔軟に対応できる教員になることが現在の目標です。みなさんも、広い視野を持ってサークルや行事、学業に取り組み、限りある大学時代を有意義に過ごしてください。

最近の実績

経済産業省/防衛省/気象庁/原子力規制庁/日本原子力研究開発機構/統計センター/埼玉県/千葉県/新潟県/新宿区/江戸川区/市川市/東京都教育委員会/千葉県教育委員会/埼玉県教育委員会/神奈川県教育委員会/茨城県教育委員会/船橋市教育委員会/さいたま市教育委員会/日本大学高等学校・中学校/日本大学習志野高等学校/日本大学豊山高等学校・中学校/日本大学櫻丘高等学校/日本大学鶴ヶ丘高等学校/日本大学第一中学・高等学校/土浦日本大学高等学校/土浦日本大学中等教育学校/桐朋中学・高等学校/東海大学付属浦安高等学校・中等部/東京成徳大学深谷高等学校/聖学院中学校・高等学校/西武台高等学校 など